

協働事業（令和3年度活動事例） 「父と子の絆プロジェクト」

事業の内容

親子の絆を深めるとともに、運動不足やストレスの解消を促し、鬱病や成人病等の予防に寄与することを目的として、普段なかなか体験できないスポーツ（ハンドボール）とシーズンスポーツ（デイキャンプ～川での自然体験）を働く父親と子どもがスポーツと一緒に体験する機会を創出しました。

○お父さんと一緒にデイキャンプ～川遊び～

- ・日時：令和3年8月7日（土）10：00～12：00
- ・参加者数：15組（大人15名、子ども15名）
- ・場所：中津川（富士見橋下）

○内容

親子で魚捕り、いかだで川下り、川で泳ぐ、スイカ割り、水難救助方法の指導等、本格的な自然体験を行いました。親子での活動のほか、同じ学校に通っている友達同士はもちろん、他校に通っている子ども同士の交流や、父親同士の交流も垣間見ることができました。



○お父さんと一緒にハンドボール体験

- ・日時：令和3年10月23日（土）9：30～11：30
- ・参加者数：22組（大人22名、子ども24名）
- ・場所：盛岡体育館

○内容

前半はウォーミングアップを行った後、しっぽ捕りゲームで俊敏性や全身持久力のトレーニングを行い、後半はボールを使用し、キャッチボールやゲームを行いました。親子での活動のほか、子ども同士での交流や父親同士の交流を意識して、小学生は小学生同士、父親は父親同士でゲームを行いました。

親子の絆を深めるために…

イベントに参加した親子を対象に実施したアンケートのうち、「今後も「身体を動かしたい」、「スポーツを通じて「親子の絆を深めたい」と思えるきっかけとなったか」という問いに対して、97%が「はい」と回答があったことから、非常に満足度の高い事業となり、働く父親と子どもがスポーツを通じて、親と子の絆を深めるきっかけとすることができました。

【実施主体】

（特非）イーハトーブスポーツクラブ

【設立年月日】

平成24年3月

【代表者】

村井 文範

【主な活動実績】

- 各種スポーツ教室、イベントの実施
（盛岡市内小学校の学校開放を利用し、10種類の教室を定期的に実施）
- 障がい者のスポーツ支援事業の実施
- 小学校体育授業、学年レク、子供会活動の支援
- 町内会・自治会、老人クラブのスポーツ支援事業
- 2016希望郷いわて国体デモンストレーションスポーツ「スポーツ吹き矢」競技担当
- 2016希望郷いわて国体 希望郷いわて大会 実行委員として参画
- 東京オリンピック委員会、日本スポーツ振興センター、被災地支援NPO団体との連携・協働による被災地支援活動の実施

【協働担当課】 男女共同参画推進室

【令和3年度補助額】 100,000円

